

科目名		授業形態	担当教員名	
作業療法特論Ⅰ		演習・講義	大永 寛	
時間数（単位数）		授業回数	年次	開講時期
30 時間 （ 1 単位）		15 回	1 年次	前期
授業の目的・概要				
作業療法士は対象者の話や訴えをよく聞き、対象者の生活をより良くする使命があるが、そのためには対象者とコミュニケーションをとることがその第一歩である。この授業では、医療人として対象者と関わる基礎を身につけ、習得を目指す。				
授業の到達目標				
1. 医療人として望ましい服装、言葉遣いができる。 2. 車いすを安全に操作できる。 3. 対象者の安全に留意できる。 4. 自身の取り組みを内省し、妥当な目標を再設定できる。				
授業計画				
回	内容			
1	オリエンテーション			
2	目標シート、ポートフォリオ、ノートの取り方			
3	接遇とマナー			
4	友生園 コミュニケーション実習のオリエンテーション			
5	安全管理			
6	車いす操作の基礎①			
7	車いす操作の基礎②			
8	コミュニケーションの基礎			
9	コミュニケーション演習①			
10	コミュニケーション演習②			
11	レクリエーション企画			
12	レクリエーション実施①			
13	レクリエーション実施②			
14	友生園 コミュニケーション実習			
15	友生園 コミュニケーション実習			
成績の評価方法と基準				
種別	割合	評価基準・その他備考		
筆記試験				
レポート・課題	30%	提出課題により評価する		
小テスト				
平常点				
その他	70%	ポートフォリオ面接によって評価する		
自由記載				
教科書				
書名		著者・編集者名	出版社名	
特に指定しない				
自由記載				
参考文献				
書名		著者・編集者名	出版社名	
特に指定しない				
自由記載				
備考				
授業予定は前後することがある。				